

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	保育原理	教員氏名	松浦浩樹
学年	2年	開講学期	前期
授業形態	講義	単位数	2単位
必修・選択	卒業必修		
テーマ	人間理解から出発する保育の基本を学ぶ		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		○
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	○
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	○
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	<p>「子ども理解」を中心に保育の基本と根本概念を事例を用いながら解説する。保育の実践を支える理論的な基礎を構築するために、子どもを理解する大人(保育者・保護者)が人間をどう理解して、育てる営みへつなげてゆくのかを考え合う。特に保育者の専門性を深めるための基礎概念を解説し、学び続ける保育者像を各自に構築し、現代に求められている「保育」の意味や役割を考察する。</p>		
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1、子どもの成長・発達に欠かせないものとは何か、保育における遊びと学びの意味を習得する。 2、子どもを理解することと保育の営みを理解する。 3、育てることと大人の役割を学ぶ。 4、養育・保育への意識や感性の変革を目指す。 5、保育者の専門性を学ぶための基礎を習得する。 		
テキスト	シードブック『保育原理』大沼良子 榎沢良彦編著 建帛社		
参考書	幼稚園教育要領 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 保育所保育指針		
	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	生活習慣ワークシート(5枚) 新聞ワークシート(10枚) CDC特別教室参加シート(2枚)		
課題の確認と成績評価方法	課題の提示と提出確認・毎要確認はGoogle Classroomにて、3回行う【レポート・ワーク(20%)】。授業内小テスト1回 まとめワーク1回(2回分70%)、取り組み意欲・出席状況(10%)を総合的に評価する。		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	講義の概要と趣旨(オリエンテーション) 保育の原理とは
	授業外指示	生活習慣ワークシート
第2回	テーマ 内容	「保育」とは何か① 「保育」という語をめぐって(自分史と保育の理解)
	授業外指示	新聞ワークシート3枚(子ども・保育関連記事)
第3回	テーマ 内容	「保育」とは何か② 「保育」・「養護」・「教育」の関係と各々の施設の共通点と独自性
	授業外指示	新聞ワークシート3枚(子ども・保育関連記事)
第4回	テーマ 内容	「保育」とは何か③ 「保育」・「遊び」・「学び」の関係と各々の概念的理解
	授業外指示	新聞ワークシート4枚(子ども・保育関連記事)
第5回	テーマ 内容	現代社会と子ども・保育① 子どもを知る・子ども文化を探る(アクティブラーニング:調査・研究・討論)
	授業外指示	これまでの授業内容から改めて、現在の自分の保育観を明確化、更新 課題シート1(Google Class 配信 提出)
第6回	テーマ 内容	現代社会と子ども・保育② 子どもを知る・子ども文化を探る(アクティブラーニング:実践・省察)
	授業外指示	授業内容と自分の新聞ワークから改めて、考えること 課題シート2(Google Class 配信 提出)
第7回	テーマ 内容	保育における子ども理解① 乳幼児期の子どもが育つ姿から、保育者が学ぶということはどういうことか
	授業外指示	教科書p23～27を熟読し、授業後は自分の考えをまとめておく
第8回	テーマ 内容	保育における子ども理解② 「子どもから学ぶ」保育の実践と省察について知る
	授業外指示	教科書p27～31を熟読し、授業後は自分の考えをまとめておく 子ども理解と保育者の学びの相関について課題シート3(Google Class 配信 提出)
第9回	テーマ 内容	保育と人間理解① 生涯発達の観点から、子どもの育ちを見つめる大人の「まなざし」について学ぶ
	授業外指示	教科書p32～40を熟読し、授業後は自分の考えをまとめておく 11回～12回のプレゼンテーションのための調査・研究・準備

第10回	テーマ 内容	保育と人間理解② 生涯発達の観点から、子どもの育ちを見つめる大人の「まなざし」について考え合う
	授業外指示	教科書p40～62を熟読し、授業後は自分の考えをまとめておく 11回～12回のプレゼンテーションのための調査・研究・準備
第11回	テーマ 内容	保育の歴史と必然① 諸外国 欧米諸国における保育施設の誕生と発展(プレゼンテーション)
	授業外指示	プレゼンテーションの準備・まとめ
第12回	テーマ 内容	保育の歴史と必然② 日本 日本における保育施設の誕生と発展(プレゼンテーション)
	授業外指示	プレゼンテーションのまとめのための課題シート4(Google Class 配信 提出)
第13回	テーマ 内容	保育の目的 幼稚園教育要領・保育所保育指針・子ども園保育・教育要領について、関連性や独自性を学ぶ
	授業外指示	教科書p41～48を熟読し、授業後はノートをもとに相違を整理しておく
第14回	テーマ 内容	保育の過程と方法(保育の実践的ビデオ視聴) 子どもの遊びと保育の実践サイクルを理解する
	授業外指示	教科書p63～79を熟読し、授業後は自分の考えをまとめておく 実践ビデオから学ぶことについて課題シート5(Google Class 配信 提出)
第15回	テーマ 内容	学びのまとめ 自分の保育観・子ども観を振り返りつつ、学びを整理する
	授業外指示	総復習